

第19回新そばまつり
豊かな香りと甘みを堪能

10月15日、徳良湖温泉「花笠の湯」特設会場で開催されました。「原種 最上早生」を使用した新そばは、朝一番の打ちたて。県内で最も早い新そばまつりとあって会場には県内外から多くの人が訪れ、茹でたての新そばの豊かな香りと喉越しを堪能しました。また、そば打ち体験教室や産直コーナーも設けられ、多くの人で賑わいました。この季節ならではの新そばをぜひ味わってみてください。



宝栄牧場 下牧式
また来年もまっけるよ

10月19日、市営宝栄牧場の下牧式が行われ、黒毛和種やホルスタインなど53頭の牛が山から下りました。今年は本市のほか、大石田町や最上地区からも牛を預かり放牧しました。夏でも涼しい快適な環境で過ごし元気に育った牛たちは、まだ居たいとばかりになかなかトラックに乗り込もうとしませんでしたが、入牧時より50〜60kg程度体重を増やして農家のもとへ帰っていきまします。

尾花沢の出来事

市の動き・催しなどを紹介するページです。 ◆ 尾花沢市役所 ☎22-1111 ◆

「みんなで集めました!!」
尾花沢小学校田んぼアート義援金贈呈



10月10日、尾花沢小学校5年生の代表6人と華町地区の区長3人が市役所を訪れ、平成29年7月九州北部豪雨災害に対する義援金と、被災者を勇気づけるための手作りの絵手紙を加藤市長に手渡しました。いただいた善意は、日本赤十字社を通して被災地へ送られます。

文部科学大臣表彰
地域のスポーツ振興に貢献

本市の尾花沢総合スポーツクラブが、地域におけるスポーツの振興に貢献した「生涯スポーツ優良団体」として、文部科学大臣より10月6日に表彰されました。10月13日に、受賞の報告に理事長の石塚清氏と副理事長佐久間秀晴氏が市役所を訪れました。石塚理事長は、「大変うれしく思う。市民みんなで受賞の喜びを分かち合いたい」と話しました。



市介護予防セミナー
いきいき百歳体操で元気に

10月19日、東光館で開催され、約30人が参加しました。セミナーでは、市の介護保険の現状説明や藤井陽子氏による講演が行われました。藤井氏は「からだを元気にして活動的に過ごしましょう」と話し、方法として「いきいき百歳体操」を紹介。運動の取り入れ前後の歩行の様子を見た参加者は驚きの声をあげる場面も。体操に興味がある方は、福祉課介護福祉係にご相談ください。



第54回 市民文化祭
サルナートに文化作品が大集合

今年で54回目となる市民文化祭が、11月3〜5日に開催されました。サルナートには、市民が描いた絵画や書などが勢揃い。また、会場内をより楽しんでもらおうと「はながさのれん」ワークショップも行われました。訪れた人は、作品を観賞しながらスタンプを集め、完成させた物をのれんに飾ったり、持ち帰ったりして文化の日を楽しみました。



みやぎ尾花沢会
ますます強まる絆

10月31日、宮城県仙台市で、8回目となる通常総会と懇親会が開催されました。会員をはじめ加藤市長や須貝市議会議長など市関係者を含む約160人が参加しました。みやぎ尾花沢会は、宮城県内在住の本市出身者と尾花沢のファンなどで構成されており、現在320人の会員がいます。

懇親会では、原種・最上早生の新そばや雪降り和牛などが提供され、本市の特産品をPRしました。

